

高齢者福祉施設との複合化のイメージ

③ 高齢者福祉施設を利用する高齢者との交流を豊かにする学校施設

○計画概要

地域のコミュニティの拠点として、学校を高齢者福祉施設と複合整備する。
 通所施設のデイサービスセンターは、学校施設と一体的に整備し、入所施設の老人ホームは、居住環境を考慮して別棟として整備する。施設を利用する高齢者は、児童の活動の姿を周辺に眺めることができ、児童は様々な活動を通じて高齢者と交流を図るとともに、登下校時や休み時間等には、自然的で自然な交流が生まれる計画としている。



○遊歩道
児童が高齢者の介護の手伝いを通して交流を行う。



○老人ホーム
児童が老人ホームを訪れ、プレゼントをしたり、話し相手になったりする。



○小学校 デイサービスセンター玄関
両施設の玄関を近接して設け、登下校時や休み時間に児童と高齢者があいさつや見送り等の自然な交流を行う。



○小学校 多目的スペース
高齢者が学校を訪れ、児童と交流活動を行う。



○小学校 ランチルーム
ランチルームに高齢者を招待し、ふれあい食事をを行う。